

大分県の特別支援教育の方向

(素案)

概 要

平成 1 9 年 7 月

大分県特別支援教育推進検討委員会

(事務局 大分県教育庁特別支援教育推進室)

目 次

第1章 特別支援教育の現状・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第2章 盲・聾・養護学校制度の見直しと適正配置・・・・・・・・	4
第3章 幼稚園、小・中学校、高等学校における特別支援教育充実方策・・	11
第4章 教職員の資質向上方策・・・・・・・・・・・・・・・・	14

説明会開催日程

期 日	時 間	会 場
8. 5(日)	9:00～11:00	佐伯養護学校
〃	14:00～16:00	竹田養護学校
8.19(日)	9:30～11:30	南石垣養護学校
〃	13:30～15:30	新生養護学校
8.26(日)	9:00～11:00	日田養護学校
〃	14:00～16:00	宇佐養護学校

県民意見募集手続（パブリックコメント）

下記URLにて、意見募集 8月1日（水） ～ 8月31日（金）

- 大分県ホームページ <http://www.pref.oita.jp/10400/advice/>
- 県教委ホームページ <http://edu.oita-ed.jp/>

第1章 特別支援教育の現状

国外及び国内の動向



○世界的な方向

障がいのある人の人権・尊厳を保護
国連「障害者権利条約」採択



○障害者基本法・発達障害者支援法

○中央教育審議会答申 P 2

○学校教育法改正 P 3



○新大分県総合教育計画

○大分県特別支援教育推進検討委員会報告

「大分県の特別支援教育の方向」（本報告）

特別支援教育を推進するための制度の在り方について（答申）

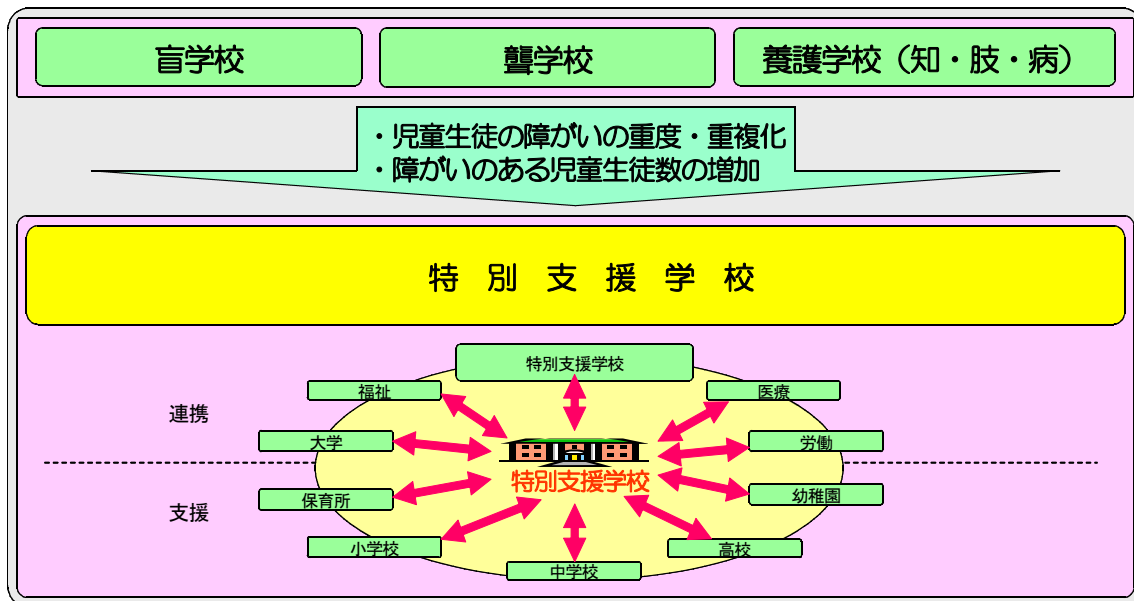
（中央教育審議会（平成17年12月））

（１）特別支援教育の理念と基本的な考え方

障害のある幼児児童生徒の教育の基本的な考え方について、特別な場で教育を行う「特殊教育」から、通常の学級に在籍するＬＤ・ＡＤＨＤ・高機能自閉症等の児童生徒も含め、一人一人のニーズに応じた適切な指導及び必要な支援を行う「特別支援教育」に発展的に転換する。

（２）盲・聾・養護学校制度の見直しについて

- ① 障害種別を超え、障害の重度・重複化に対応した特別支援学校制度に転換する。
- ② 特別支援学校に、小・中学校等に支援を行うセンター的機能を位置付ける。



（３）小・中学校における制度的見直しについて

- ① 通級による指導の指導時間数及び対象となる障害種を弾力化する。
ＬＤ（学習障害）、ＡＤＨＤ（注意欠陥／多動性障害）を新たに対象とする。
- ② 特殊学級と通常の学級との交流及び共同学習を促進する。
特殊学級の弾力的な運用を進める（特殊学級担当教員の活用によるＬＤ等の児童生徒への支援を行うなど）。
- ③ 「特別支援教室（仮称）」の構想については、研究開発学校やモデル校などを活用し、その法令上の位置付けの明確化等について、今後検討する。

（注）「特別支援教室（仮称）」とは、ＬＤ・ＡＤＨＤ・高機能自閉症等も含め障害のある児童生徒が通常の学級在籍した上で、一人一人の障害に応じた特別な指導を必要な時間のみ特別の場で行う形態。

（４）教員免許制度の見直しについて

- ① 盲・聾・養護学校の特別支援学校への転換に伴い、学校の種別ごとに設けられている教員免許状を、障害の種類に対応した専門性を確保しつつ、ＬＤ等を含めた総合的な専門性を担保する「特別支援学校教諭免許状」に転換。
- ② 「当分の間、盲・聾・養護学校の教員は特殊教育免許の保有を要しない」としている経過措置を、時限を設けて廃止。

学校教育法等の一部を改正する法律案の概要

趣旨

児童生徒等の障害の重複化に対応した適切な教育を行うため、現在の盲・聾・養護学校から障害種別を超えた特別支援学校とするなどの改正を行う。

概要

学校教育法の一部改正

- ・盲学校、聾学校、養護学校を障害種別を超えた特別支援学校に一本化。
- ・特別支援学校においては、在籍児童等の教育を行うほか、小中学校等に在籍する障害のある児童生徒等の教育について助言援助に努める旨を規定。
- ・小中学校等においては、学習障害(LD)・注意欠陥多動性障害(ADHD)等を含む障害のある児童生徒等に対して適切な教育を行うことを規定。

教育職員免許法の一部改正

- ・現在の盲・聾・養護学校ごとの教員免許状を特別支援学校の教員免許状とし、当該免許状の授与要件として、大学において修得すべき単位数等を定めるとともに、所要の経過措置を設ける。

その他関係法律の一部改正

- ・特別支援学校の創設及び特殊教育を特別支援教育に改めることに伴い、関係法律について所要の規定の整備を行う。

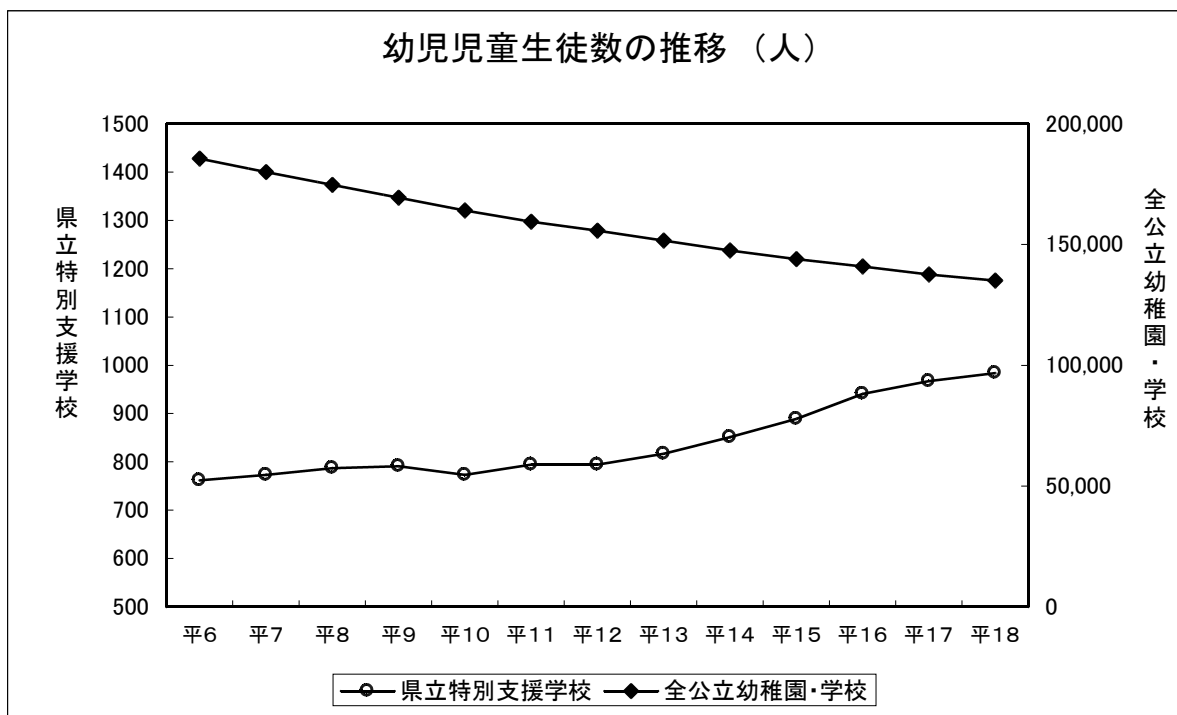
施行期日

平成19年4月1日

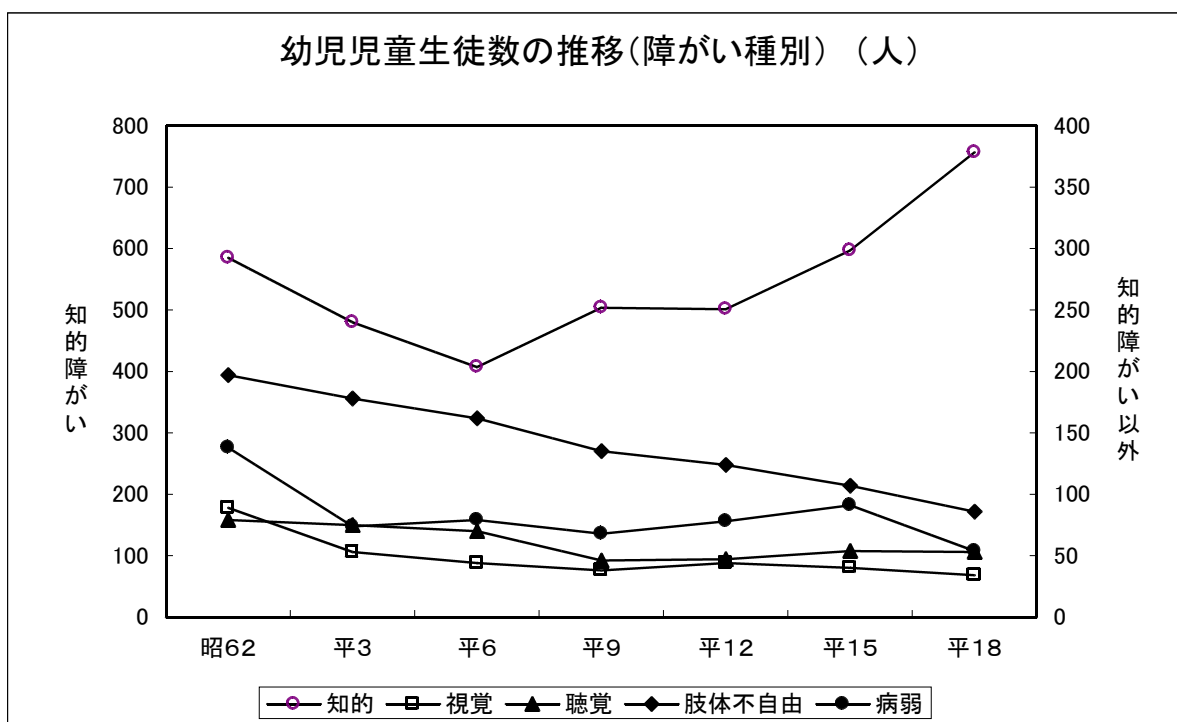
2 幼児児童生徒の状況

(1) 幼児児童生徒数の推移

大分県下の公立幼稚園、小・中学校及び高等学校の幼児児童生徒数が、10年間で3万人以上の減と大幅に減少しているのに対し、県立特別支援学校の幼児児童生徒数は増加を続けている。

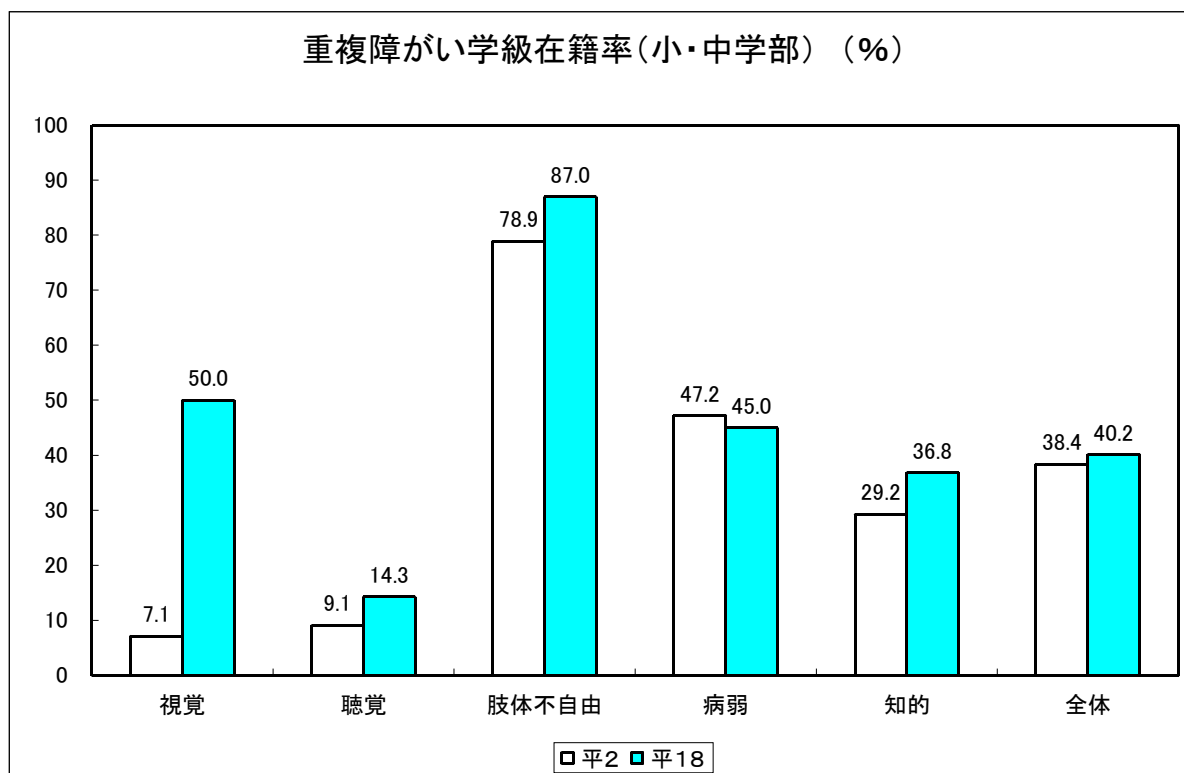
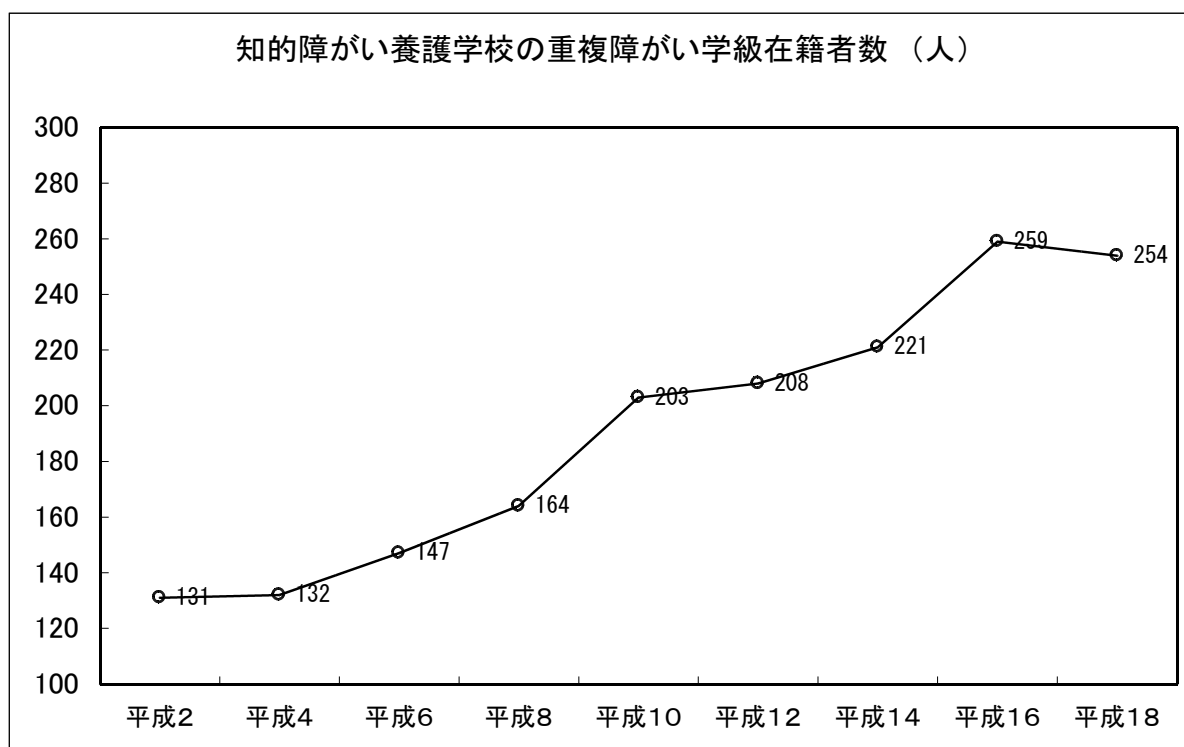


知的障がいのある幼児児童生徒が、大幅に増加している。



（２）重度・重複障がい児童生徒の推移

幼児児童生徒の障がいの重度・重複化が進んでいる。



3 各学校（校種）ごとの課題と再編

（１）盲学校

	内 容																																																																																						
課 題	○在籍者数は、この２０年間で半数以下に激減した。 ○高等部保健理療科は極少数で推移しており、設置の意義の検討が必要である。																																																																																						
	【在籍者数の推移】																																																																																						
	<table><tr><td>学部</td><td>昭62</td><td>平2</td><td>平4</td><td>平6</td><td>平8</td><td>平10</td><td>平12</td><td>平14</td><td>平16</td><td>平18</td></tr><tr><td>幼稚部</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>5</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>小学部</td><td>14</td><td>9</td><td>5</td><td>5</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>中学部</td><td>13</td><td>5</td><td>7</td><td>4</td><td>2</td><td>0</td><td>3</td><td>7</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>高等部</td><td>24</td><td>22</td><td>11</td><td>7</td><td>11</td><td>9</td><td>6</td><td>6</td><td>12</td><td>8</td></tr><tr><td>専攻科</td><td>37</td><td>26</td><td>16</td><td>23</td><td>20</td><td>21</td><td>29</td><td>26</td><td>20</td><td>20</td></tr><tr><td>計</td><td>89</td><td>63</td><td>40</td><td>44</td><td>39</td><td>36</td><td>44</td><td>43</td><td>39</td><td>34</td></tr></table>											学部	昭62	平2	平4	平6	平8	平10	平12	平14	平16	平18	幼稚部	1	1	1	5	0	0	1	1	1	0	小学部	14	9	5	5	6	6	5	3	4	4	中学部	13	5	7	4	2	0	3	7	2	2	高等部	24	22	11	7	11	9	6	6	12	8	専攻科	37	26	16	23	20	21	29	26	20	20	計	89	63	40	44	39	36	44	43	39
学部	昭62	平2	平4	平6	平8	平10	平12	平14	平16	平18																																																																													
幼稚部	1	1	1	5	0	0	1	1	1	0																																																																													
小学部	14	9	5	5	6	6	5	3	4	4																																																																													
中学部	13	5	7	4	2	0	3	7	2	2																																																																													
高等部	24	22	11	7	11	9	6	6	12	8																																																																													
専攻科	37	26	16	23	20	21	29	26	20	20																																																																													
計	89	63	40	44	39	36	44	43	39	34																																																																													
再 編 案	【高等部入学者数の推移】																																																																																						
	<table><tr><td colspan="2">区 分</td><td>平9</td><td>平10</td><td>平11</td><td>平12</td><td>平13</td><td>平14</td><td>平15</td><td>平16</td><td>平17</td><td>平18</td></tr><tr><td rowspan="2">本科</td><td>普通科</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>4</td><td>3</td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>保健理療科</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>3</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td></tr><tr><td rowspan="2">専攻科</td><td>保健理療科</td><td>4</td><td>3</td><td>7</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>5</td><td>5</td><td>2</td><td>4</td></tr><tr><td>理療科</td><td>4</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>5</td><td>6</td><td>3</td></tr></table>											区 分		平9	平10	平11	平12	平13	平14	平15	平16	平17	平18	本科	普通科	0	1	0	1	1	1	4	3	1	2	保健理療科	2	3	1	1	2	1	3	1	0	1	専攻科	保健理療科	4	3	7	5	4	3	5	5	2	4	理療科	4	7	7	6	5	6	7	5	6	3																		
	区 分		平9	平10	平11	平12	平13	平14	平15	平16	平17	平18																																																																											
本科	普通科	0	1	0	1	1	1	4	3	1	2																																																																												
	保健理療科	2	3	1	1	2	1	3	1	0	1																																																																												
専攻科	保健理療科	4	3	7	5	4	3	5	5	2	4																																																																												
	理療科	4	7	7	6	5	6	7	5	6	3																																																																												
○視覚障がいと併せ有する知的障がいの幼児児童生徒を受け入れ、在籍者数の増加を図ることにより、教育活動の活性化を目指す。 ○高等部本科保健理療科は、廃止及びそれに伴う中卒中途失明者の普通科又は専攻科受け入れを検討する。																																																																																							
再 編 案	【現行】																																																																																						
	<table><tr><td>障がい種</td><td>学 部</td></tr><tr><td rowspan="6">視覚障がい</td><td>幼稚部</td></tr><tr><td>小学部</td></tr><tr><td>中学部</td></tr><tr><td>高等部(普通科)</td></tr><tr><td>〃 (保健理療科)</td></tr><tr><td>専攻科(保健理療科)</td></tr><tr><td></td><td>〃 (理療科)</td></tr></table>											障がい種	学 部	視覚障がい	幼稚部	小学部	中学部	高等部(普通科)	〃 (保健理療科)	専攻科(保健理療科)		〃 (理療科)																																																																	
	障がい種	学 部																																																																																					
視覚障がい	幼稚部																																																																																						
	小学部																																																																																						
	中学部																																																																																						
	高等部(普通科)																																																																																						
	〃 (保健理療科)																																																																																						
	専攻科(保健理療科)																																																																																						
	〃 (理療科)																																																																																						
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							
〃 (理療科) -----> 〃 (理療科)																																																																																							

(2) 聾学校

課題

○在籍者数が減少し続けている。

○高等部本科の産業工芸科及び被服科、又、専攻科の工芸科及び被服科は、企業就労に結びついた学科編制となっていない。

【在籍者数の推移】

学部	昭62	平2	平4	平6	平8	平10	平12	平14	平16	平18
幼稚部	10	15	4	12	10	20	10	8	8	8
小学部	31	18	20	17	9	5	16	25	28	18
中学部	15	26	22	8	11	10	5	2	8	17
高等部	23	15	19	31	11	9	14	10	3	9
専攻科	0	4	0	2	13	2	2	8	6	1
計	79	78	65	70	54	46	47	53	53	53

【高等部入学者数の推移】

区 分	平9	平10	平11	平12	平13	平14	平15	平16	平17	平18	
本科	理容科	0	2	2	0	0	1	0	0	1	0
	産業工芸科	1	2	4	1	5	0	0	0	3	1
	被服科	1	1	2	0	3	0	1	1	2	1
専攻科	理容科	0	0	0	0	2	2	1	0	1	0
	工芸科	0	0	0	1	1	3	0	3	0	0
	被服科	1	1	1	0	0	1	0	2	0	0

再編案

○高等部本科及び専攻科で、知的障がい（単一）の生徒を受け入れ、企業就労を目指した職業教育の充実を図るとともに、在籍者の増加に伴う教育活動の活性化を目指す。

・高等部本科の産業工芸科と被服科、また、専攻科の工芸科と被服科をそれぞれ職業科に統合し、知的障がい者（単一）を対象とする。

○高等部本科に、聴覚障がい者のための普通科を設置する。

【現行】

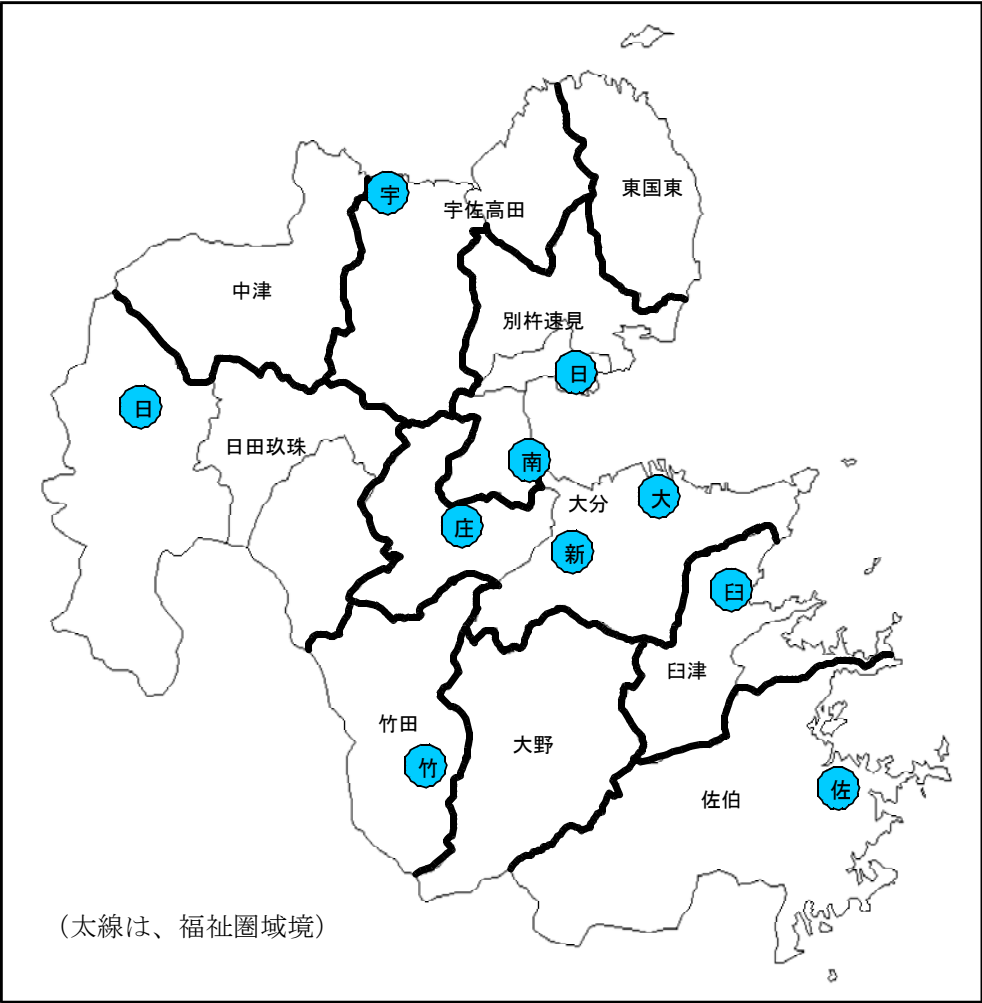
障がい種	学 部
聴覚障がい	幼稚部
	小学部
	中学部
	《新設》----->
	高等部(産業工芸科)
	〃 (被服科)
	〃 (理容科)
	専攻科(工芸科)
	〃 (被服科)
	〃 (理容科)

----->

【再編案】

障がい種	学 部
聴覚障がい	幼稚部
	小学部
	中学部
	高等部(普通科)
	〃 (理容科)
知的障がい	専攻科(理容科)
	高等部(職業科)
	専攻科(職業科)

(3) 知的障がい対象の特別支援学校

	内 容
課 題	<p>○特別支援学校制度に対応し、複数の障がい種を対象とする方向で検討する必要がある。</p> <p>○学校の配置状況から、通学に片道60分以上を要する児童生徒がいる。</p>  <p>(太線は、福祉圏域境)</p>
再 編 案	<p>○肢体不自由と知的の重複障がいの児童生徒も受け入れ対象とする（南石垣養護を除く）。</p> <p>○新生養護学校で、希望状況により肢体不自由（単一）の児童生徒も受け入れ対象とする。</p> <p>○宇佐養護学校、南石垣養護学校、新生養護学校、大分養護学校等大規模な養護学校高等部に、企業就労を目指す職業教育の充実を図るため、職業科又は職業コースの設置を検討する。</p> <p>○長時間通学解消のため、中津市内に分校設置を検討する。 また、国東地域、豊後大野地域及び玖珠地域に、分教室設置やスクールバス増便を検討する。</p>

(4) 別府養護・鶴見養護・石垣原養護学校

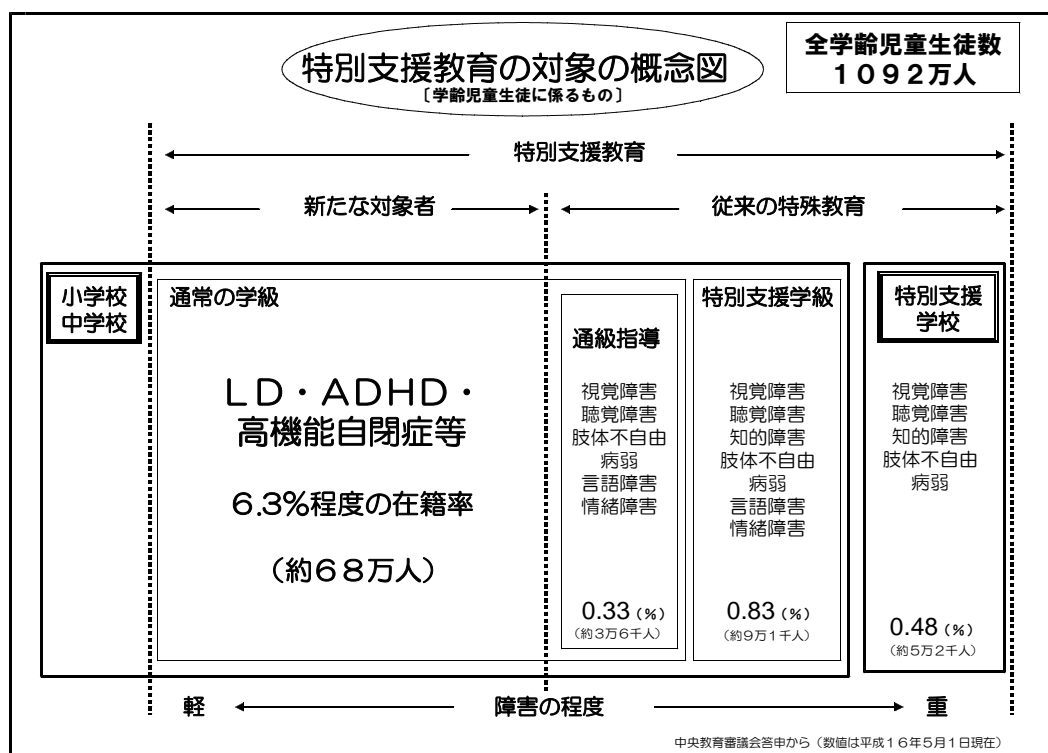
	内 容																																																																																																																																																			
課 題	○別府市内で隣接している３校とも、在籍者数が減少している。																																																																																																																																																			
	【在籍者数の推移】																																																																																																																																																			
	<table><tr><td>学 校 名</td><td>学部</td><td>昭62</td><td>平2</td><td>平4</td><td>平6</td><td>平8</td><td>平10</td><td>平12</td><td>平14</td><td>平16</td><td>平18</td></tr><tr><td rowspan="4">別府養護 (肢体不自由) 通学・寄宿舎 施設入所(高)</td><td>小学部</td><td>18</td><td>16</td><td>21</td><td>18</td><td>22</td><td>17</td><td>16</td><td>12</td><td>10</td><td>15</td></tr><tr><td>中学部</td><td>8</td><td>12</td><td>8</td><td>12</td><td>10</td><td>15</td><td>8</td><td>9</td><td>14</td><td>7</td></tr><tr><td>高等部</td><td>54</td><td>39</td><td>40</td><td>40</td><td>30</td><td>37</td><td>39</td><td>45</td><td>37</td><td>32</td></tr><tr><td>計</td><td>80</td><td>67</td><td>69</td><td>70</td><td>62</td><td>69</td><td>63</td><td>66</td><td>61</td><td>54</td></tr><tr><td rowspan="4">鶴見養護 (肢体不自由) 施設入所</td><td>幼稚部</td><td>14</td><td>11</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>3</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td></tr><tr><td>小学部</td><td>71</td><td>67</td><td>73</td><td>64</td><td>49</td><td>36</td><td>33</td><td>23</td><td>17</td><td>10</td></tr><tr><td>中学部</td><td>32</td><td>33</td><td>23</td><td>20</td><td>26</td><td>18</td><td>25</td><td>20</td><td>19</td><td>14</td></tr><tr><td>計</td><td>117</td><td>111</td><td>104</td><td>92</td><td>83</td><td>63</td><td>61</td><td>49</td><td>43</td><td>32</td></tr><tr><td rowspan="4">石垣原養護 (病弱) 通学・入院</td><td>小学部</td><td>71</td><td>46</td><td>25</td><td>30</td><td>25</td><td>30</td><td>17</td><td>11</td><td>11</td><td>7</td></tr><tr><td>中学部</td><td>57</td><td>26</td><td>29</td><td>22</td><td>18</td><td>18</td><td>29</td><td>23</td><td>17</td><td>13</td></tr><tr><td>高等部</td><td>10</td><td>14</td><td>19</td><td>27</td><td>32</td><td>30</td><td>32</td><td>52</td><td>49</td><td>34</td></tr><tr><td>計</td><td>138</td><td>86</td><td>73</td><td>79</td><td>75</td><td>78</td><td>78</td><td>86</td><td>77</td><td>54</td></tr></table>	学 校 名	学部	昭62	平2	平4	平6	平8	平10	平12	平14	平16	平18	別府養護 (肢体不自由) 通学・寄宿舎 施設入所(高)	小学部	18	16	21	18	22	17	16	12	10	15	中学部	8	12	8	12	10	15	8	9	14	7	高等部	54	39	40	40	30	37	39	45	37	32	計	80	67	69	70	62	69	63	66	61	54	鶴見養護 (肢体不自由) 施設入所	幼稚部	14	11	8	8	8	9	3	6	7	8	小学部	71	67	73	64	49	36	33	23	17	10	中学部	32	33	23	20	26	18	25	20	19	14	計	117	111	104	92	83	63	61	49	43	32	石垣原養護 (病弱) 通学・入院	小学部	71	46	25	30	25	30	17	11	11	7	中学部	57	26	29	22	18	18	29	23	17	13	高等部	10	14	19	27	32	30	32	52	49	34	計	138	86	73	79	75	78	78	86	77	54
	学 校 名	学部	昭62	平2	平4	平6	平8	平10	平12	平14	平16	平18																																																																																																																																								
	別府養護 (肢体不自由) 通学・寄宿舎 施設入所(高)	小学部	18	16	21	18	22	17	16	12	10	15																																																																																																																																								
		中学部	8	12	8	12	10	15	8	9	14	7																																																																																																																																								
		高等部	54	39	40	40	30	37	39	45	37	32																																																																																																																																								
		計	80	67	69	70	62	69	63	66	61	54																																																																																																																																								
	鶴見養護 (肢体不自由) 施設入所	幼稚部	14	11	8	8	8	9	3	6	7	8																																																																																																																																								
		小学部	71	67	73	64	49	36	33	23	17	10																																																																																																																																								
中学部		32	33	23	20	26	18	25	20	19	14																																																																																																																																									
計		117	111	104	92	83	63	61	49	43	32																																																																																																																																									
石垣原養護 (病弱) 通学・入院	小学部	71	46	25	30	25	30	17	11	11	7																																																																																																																																									
	中学部	57	26	29	22	18	18	29	23	17	13																																																																																																																																									
	高等部	10	14	19	27	32	30	32	52	49	34																																																																																																																																									
	計	138	86	73	79	75	78	78	86	77	54																																																																																																																																									
○別府養護学校を本校とし、鶴見養護学校と石垣原養護学校を分校とする。																																																																																																																																																				
○対象とする障がい種別を再編する。																																																																																																																																																				
<table><tr><td>学 校</td><td>障がい種別（通学等状況）</td></tr><tr><td>別府養護学校（本校）</td><td>肢体不自由（通学生・寄宿舎生） 病 弱（通学生） ※通学生には別府発達医療センターに入所又は西別府病院に入院している児童生徒のうち、通学可能な者を含む。</td></tr><tr><td>〃 鶴見分校 （高等部設置）</td><td>肢体不自由 （別府発達医療センターに入所している幼児児童生徒） ※別府養護学校に通学可能な者を除く。</td></tr><tr><td>〃 石垣原分校</td><td>病 弱 （西別府病院に入院している児童生徒） ※別府養護学校に通学可能な者を除く。</td></tr></table>	学 校	障がい種別（通学等状況）	別府養護学校（本校）	肢体不自由（通学生・寄宿舎生） 病 弱（通学生） ※通学生には別府発達医療センターに入所又は西別府病院に入院している児童生徒のうち、通学可能な者を含む。	〃 鶴見分校 （高等部設置）	肢体不自由 （別府発達医療センターに入所している幼児児童生徒） ※別府養護学校に通学可能な者を除く。	〃 石垣原分校	病 弱 （西別府病院に入院している児童生徒） ※別府養護学校に通学可能な者を除く。																																																																																																																																												
学 校	障がい種別（通学等状況）																																																																																																																																																			
別府養護学校（本校）	肢体不自由（通学生・寄宿舎生） 病 弱（通学生） ※通学生には別府発達医療センターに入所又は西別府病院に入院している児童生徒のうち、通学可能な者を含む。																																																																																																																																																			
〃 鶴見分校 （高等部設置）	肢体不自由 （別府発達医療センターに入所している幼児児童生徒） ※別府養護学校に通学可能な者を除く。																																																																																																																																																			
〃 石垣原分校	病 弱 （西別府病院に入院している児童生徒） ※別府養護学校に通学可能な者を除く。																																																																																																																																																			
※上記内容を原則とし、特別な事情がある場合には、幼児児童生徒にとって最適な就学先を検討する。																																																																																																																																																				
○教育課程の共通化、学校行事の一本化及び合同学習の実施等により、幼児児童生徒数が減少する３校の活性化を図る。																																																																																																																																																				

第3章 幼稚園、小・中学校、高等学校における特別支援教育充実方策

1 現状と今後の方向性

(1) 特殊教育から特別支援教育へ

特別支援教育への転換により、従来の特殊教育の対象としてきた障がいだけでなく、通常の学級に在籍するLD、ADHD、高機能自閉症等により学習面や行動面で特別な教育的支援を必要としている幼児児童生徒に対する適切な教育や指導を通じて必要な支援を行うことになる。



(2) 校（園）内支援体制の整備

項 目	内 容	方 向
①校（園）内委員会	○障がいのある幼児児童生徒の実態把握及び支援の在り方等の検討を行うため、校長、教頭、特別支援教育コーディネーター、担任等で構成する。 ○小・中・高で約100%設置。	○幼稚園での設置を図る必要がある。 ○有効活用や対処事例の共有等を図る必要がある。
②特別支援教育コーディネーター	○校（園）内委員会の推進、福祉・医療機関との連絡調整及び保護者からの相談窓口として指名する。 ○担任とともに当該幼児児童生徒の支援方法を検討する。	○コーディネーター自身のスキルアップとその活用による教職員全体のスキルアップが必要である。

項 目	内 容	方 向
③個別の指導計画	○幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに対応できるよう、教育課程や個別の教育支援計画等を踏まえて、指導目標や指導内容・方法等を記載した計画。	○作成率が全国平均より低い状況であるので、保護者の理解を図り、各学校が作成して、適宜見直す必要がある。
④個別の教育支援計画	○幼児児童生徒一人一人について、福祉、医療、労働等の関係機関との連携を図り、乳幼児期から学校卒業後までの長期的な視点に立って、一貫して的確な教育的支援を行うための計画。	
⑤巡回相談	○ＬＤ等に関する専門的知識・経験を有する者が、幼・小・中・高を巡回し、教員に指導内容・方法について指導・助言を行う。	○一層活用、推進する必要がある。
⑥専門家チーム	○教育委員会関係者、教員、心理学の専門家及び医師等の専門的知識を有する者で教育委員会に設置する。 ○ＬＤ等か否かの判断、望ましい教育的対応について、専門的意見を示す。	

【校内支援体制の整備状況（％）】

項 目		幼稚園			小学校			中学校		
		大分県	全国	差	大分県	全国	差	大分県	全国	差
①	校内委員会の設置	41.5	38.8	2.7	100.0	97.7	2.3	100.0	96.9	3.1
②	ＬＤ、ＡＤＨＤ等の実態把握	54.7	68.0	△ 13.3	95.3	93.3	2.0	78.3	87.6	△ 9.3
③	特別支援教育コーディネーターの指名	34.0	35.0	△ 1.0	100.0	96.1	3.9	100.0	94.8	5.2
④	個別の指導計画の作成	17.0	25.7	△ 8.7	45.4	62.3	△ 16.9	25.2	49.1	△ 23.9
⑤	個別の教育支援計画の作成	10.1	17.5	△ 7.4	35.0	41.3	△ 6.3	20.3	35.7	△ 15.4
⑥	巡回相談員の活用	50.9	65.2	△ 14.3	62.0	72.6	△ 10.6	55.9	57.6	△ 1.7
⑦	専門家チームの活用	38.4	39.7	△ 1.3	46.0	39.3	6.7	32.2	31.2	1.0

項 目		高等学校			全校種計		
		大分県	全国	差	大分県	全国	差
①	校内委員会の設置	91.2	27.8	63.4	85.9	83.3	2.6
②	ＬＤ、ＡＤＨＤ等の実態把握	49.1	34.0	15.1	78.7	82.9	△ 4.2
③	特別支援教育コーディネーターの指名	86.0	20.9	65.1	83.8	80.9	2.9
④	個別の指導計画の作成	3.5	7.2	△ 3.7	31.3	49.1	△ 17.8
⑤	個別の教育支援計画の作成	14.0	6.0	8.0	24.6	33.5	△ 8.9
⑥	巡回相談員の活用	38.6	22.6	16.0	56.3	63.2	△ 6.9
⑦	専門家チームの活用	14.0	10.8	3.2	38.8	34.6	4.2

（項目④～⑦については、当該者がいない場合があり、一概に１００％を目指すものではない）

（３）特別支援学級の状況

小・中学校の特別支援学級は１０年以上の間、２６３学級のままで推移しているとともに（平成１９年度は２７３学級）、特別支援学級の種類が地域的に偏りが見られ、特別支援学級設置を希望しても設置されずに、当該児童生徒は通常の学級等に在籍するケースが生じている。実情に即した設置が望まれる。

また、中学校まで特別支援学級に在籍した生徒に対する中学校卒業後の対応について、現行制度では、高等学校に特別支援学級の設置はできないので、方策を検討する必要がある。

（４）通級指導教室の状況

通級指導教室は、平成１７年度まで言語障がいに対応した教室が小学校９校に１１教室設置され、平成１８年度からはＬＤ等に対応した通級指導教室を９学級設置している。実情に即した設置が必要である。

また、小・中学校だけでなく、高等学校にもＬＤ等の生徒が在籍していると考えられているが、現行制度では、高等学校に通級指導教室の設置はできないので、方策を検討する必要がある。

（５）施設設備等の状況

知的障がいを伴わない肢体不自由児は、地域の小・中学校、高等学校に入学する傾向があるが、必ずしもすべての学校に、受入に十分な施設設備が整備されてはいない。障がいに対応できる人員の確保・配置と併せて充実することが望まれる。

第4章 教職員の資質向上方策

1 現状と今後の方向性

(1) 教員の特別支援学校教諭免許状保有状況

小・中学部では85%を超えている。高等部では、41.9%にとどまっており、今後も高等部教員の免許保有率向上を図る必要がある。

小・中学校の特別支援学級担任の保有率は、25.8%と低い状況にあり同様の対応が必要である。

	年度	平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度	
		人数	所有率	人数	所有率	人数	所有率	人数	所有率	人数	所有率
幼稚園、小・中学部	所有者	307	88.0%	307	90.9%	309	88.8%	302	84.8%	300	85.7%
	教諭全体	349		341		348		356		350	
高等部	所有者	69	27.1%	78	31.6%	77	30.7%	88	33.1%	111	41.9%
	教諭全体	255		247		251		266		265	
県全体	所有者	376	62.3%	385	63.9%	386	64.4%	390	62.7%	411	66.8%
	教諭全体	604		588		599		622		615	
全国平均			48.8%		51.5%		49.0%		56.3%		—

(2) 採用・人事の状況

特別支援教育に携わる教員には、特別支援学校教諭免許状を保有している者を配置すべきである。そのためには、現在導入している特別支援学校枠での採用者数を一層拡大するとともに、認定講習等で新たに免許状を取得済みまたは取得中の教員を人事異動で配置することが必要である。また、専門性とともに特別支援教育に意欲のある教員を配置させるとともに、障がいのある児童生徒に対する一貫した教育を実施するために、ある程度の期間、継続して特別支援教育に携わることができるようなシステム作りが必要である。

(3) 研修の充実等

現在大分県教育センター等において各種の研修を実施し、管理職や特別支援教育に携わる教員の専門性向上を図っているが、幼児児童生徒の障がいの多様化、重度・重複化等に対応するためには、より広い知識や指導力が必要なことから、一層の専門性向上を図る研修の充実が必要である。そのために、「特別支援教育センター（仮称）」の設置も含め、研修機関の機能の充実を図る必要がある。

また、特別支援教育の担当者だけでなく広く教職員の理解を深めたり、学校全体の専門性向上を図るために、各学校の管理職のリーダーシップの下、授業研究を含む校内研修等の一層の充実が必要である。

さらに、特別支援教育に関して広く県民の理解を深めるため、適切な広報活動等を通じた情報提供の充実を図り、特別支援教育の推進及び幼児児童生徒の社会参加に積極的に協力するよう、理解啓発に努める必要がある。

大分県特別支援教育推進検討委員会委員名簿

◎は委員長、○は副委員長

【平成18年度】

	区分	所 属 ・ 職 名	氏 名
1	学識経験者	大分大学教育福祉科学部教授	◎ 田 中 新 正
2		別府発達医療センター長	福 永 拙
3	福祉関係者	大分県手をつなぐ育成会会長	齋 藤 國 芳
4		自閉症者施設「めぶき園」園長	五十嵐 康 郎
5	NPO関係者	摂食コミュニケーション・ネットワーク理事長	中 島 知夏子
6	PTA関係者	大分県PTA連合会会長	藤 田 千克由
7		大分県高等学校PTA連合会会長	高 橋 正 夫
8		大分県知的障害養護学校PTA連合会会長	田 中 重 敏
9	行政関係者	大分県市町村教育長協議会会長	秦 政 博
10		大分労働局職業安定部職業対策課長	小 柳 恒 美
11	学校関係者	大分県国公立幼稚園会会長	利 光 幸 子
12		大分県小学校長会会長	児 玉 元 治
13		大分県中学校長会会長	脇 廣 美
14		大分県高等学校長協会会長	足 立 一 馬
15		大分県盲・聾・養護学校長会会長	○ 陶 山 昌 生
16		大分県障害児適正就学指導委員会代表	牧 野 桂 一
17		全国知的障害養護学校長会施設設備専門委員会大分県代表	緒 方 幸 子

【平成19年度】

	区分	所 属 ・ 職 名	氏 名
1	学識経験者	大分大学教育福祉科学部教授	◎ 田 中 新 正
2		別府発達医療センター長	福 永 拙
3	福祉関係者	大分県手をつなぐ育成会会長	齋 藤 國 芳
4		自閉症者施設「めぶき園」園長	五十嵐 康 郎
5	NPO関係者	摂食コミュニケーション・ネットワーク理事長	中 島 知夏子
6	PTA関係者	大分県PTA連合会会長	藤 田 千克由
7		大分県高等学校PTA連合会会長	高 橋 正 夫
8		大分県知的障害養護学校PTA連合会会長	田 中 重 敏
9	行政関係者	大分県市町村教育長協議会会長	足 立 一 馬
10		大分労働局職業安定部職業対策課長	小 柳 恒 美
11	学校関係者	大分県国公立幼稚園会会長	園 部 民 代
12		大分県小学校長会会長	津 崎 俊 幸
13		大分県中学校長会会長	淵 野 政 昭
14		大分県高等学校長協会会長	園 田 幸 吉
15		大分県特別支援学校長会会長	○ 安 枝 正 義
16		大分県障害児適正就学指導委員会代表	牧 野 桂 一
17		全国知的障害養護学校長会施設設備専門委員会大分県代表	緒 方 幸 子



1 1 月 1 日は
おおいた教育の日